令和5年第6回議会運営委員会 要点記録

開閉会日時	令和5年5月19日（金曜日）			開会	10:00	会議場所		別海町議会 委員会室1	
				閉会	11:34				
委員の出欠	9番	小椋 哲也	出席	10番	外山 浩司	出席	11番	今西 和雄	出席
	14番	佐藤 初雄	出席	15番	戸田 憲悦	出席			
委員外の出席	議長	西原 浩					合計	1名	
事務局職員	局長	干場 富夫		主幹	入田 浩明		合計	2名	

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 9番 小椋	10:00 開会・挨拶
	開催概要説明 会期1日、出席委員5名、欠席委員0名、委員外 議長
委員長 9番 小椋	議事1 本会議の会期日程等議会の運営について
	①別海町議会新型コロナウイルス感染予防対策について
事務局長 干場	・資料1により説明。 感染症法の位置づけが、2類相当から5類感染症へ移行されたことに伴い、国の新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の廃止及び対策本部が廃止された。 北海道においても、対策本部及び要綱の廃止、町においても、対応マニュアルの廃止、休憩時間の割り振り変更の廃止、感染対策備品の撤収などが実施されたところ。 しかし、新型コロナは収束までには至っていないことなどから、町においては、対策本部廃止後も、感染状況の変化等に迅速に対応するため、当面の間、庁内連絡会議を存続させることとしている。 議会においては、令和2年に別海町議会新型コロナウイルス感染予防対策に係る会議規定を制定し、議会の感染予防に対する責務を明確化し、コロナ感染予防対策を実施してきたところだが、規程の廃止等を含め、今後の在り方について協議願いたい。
委員長 9番 小椋	・意見あるか。
委員 10番 外山	・規定の廃止及び感染症予防対策備品も必要ないのではないか。
委員長 9番 小椋	・現状から感染症対策は、行政と足並みを揃える形でよいか。
委員 一同	・異議なし。
議長 西原	・この決定事項は、いつ全議員に周知するのか。
委員長 9番 小椋	・ラインワークスで周知し、6月16日の議員間討議の際に再度説明することとする。
委員長 9番 小椋	議事1 本会議の会期日程等議会の運営について
	②道議長会主催町村議会議員研修会及び3常任委員会合同アカデミーについて
事務局長 干場	・今年度の道議長会主催町村議会議員研修会は、7月4日札幌市において予定されている。 近年はコロナにより中止となっていたが、去年は開催され、当議会からは、主に1期、2期議員の計6名及び事務局が参加。 3常任委員会合同アカデミーは、コロナ禍からしばらく実施はしていない。 今年度の研修会参加の実施内容、及び、合同アカデミーを含めた今後の方針等についても併せて協議願いたい。
副委員長 11番 今西	・産業の委員会は、町外での研修というのは今のところ考えていない。
委員長 9番 小椋	・この3常任委員会合同アカデミーも、全員でいっから合同アカデミーにという流れだったが、そもそもこの研修に全員で参加するのかわかっていうあたりに絞って言えば、皆さんはどういう感じか。

令和5年第6回議会運営委員会 要点記録

	<p>他町の議会議員と一堂に会するには貴重だが、全員で行かなければならないのかというあたりで、御意見をいただければ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣の町村の参加状況はどうだったか。 ・昨年は、他の町村は全員で参加している。 ・コロナ前は、中標津は半分ずつ交代だったはずなので、久しぶりの開催なので、全員で参加したのではないかと。
委員 10番 外山	
事務局長 干場	
委員長 9番 小椋	
委員 14番 佐藤	<ul style="list-style-type: none"> ・3常任委員会も大事だが、各常任委員会の活動がこれから活発化していくとなれば、分けて検討してみてもいいのではないかと思います。 <p>どちらも利点はあると思うが、日程と予算の問題もあるので、ちょっと検討してやってみて、今までと違う形を検討してはどうかと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員会で議論を活発化しようという議会の方針も含めて考えると、各委員会で個別の課題にすぐ取り組める視察研修を行っていく方がいいかもしれない。 <p>そうすると、この研修には、ある程度人数を絞って参加するっていう方が、今の議会の在り方としては適切ではないか。</p> <p>また来年も考えて、それで定着するまで少し検討を繰り返していくような形の御意見もでたが、皆さんどうでしょうか。</p> <p>全体の方向性というのはそういう形にすると、何人にするという話で、半分にするのか、4年あるから4年のうちに1回にするのか。 </p>
委員長 9番 小椋	
副委員長 11番 今西	<ul style="list-style-type: none"> ・4年で2回だね。
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・8人で行くとなると、飛行機で行くべきなのか、小規模な車がいいのか、経費的な部分では事務局としてはどうなのか。
事務局長 干場	<ul style="list-style-type: none"> ・予算的には40万ほど計上しているの、7人前後ぐらいで、飛行機で行くぐらいの予算はあるかと思う。
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・飛行機で行ったとしても、役場全体で考えると、バスの予算がなくなるので、経費は削減になる。 <p>チケット代は一人いくらくらいなのか。</p>
事務局 主幹 入田	<ul style="list-style-type: none"> ・今は、予約する時期でお金の変動があるので、現段階でいくらになるかはわからない状況ではあるが、多少今回に予算がかかっても、他の部分で委員会の視察がなかったりすれば足りることなので。 <p>必要である予算であれば、補正すればいいだけの話なので、そこは問題ないかなと思う。</p>
委員長 9番 小椋	<p>暫時休憩 10:14</p> <p>自由討議</p>
委員長 9番 小椋	再開 10:19
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、半分ずつで飛行機でいくという形で、行政のバスの負担はなくすという形の方向性でよろしいか。 <p>自動的に、3常任委員会アカデミーの視察もなくすという形で、それぞれの委員会で課題に適した研修、もし議会全体にかかわる内容で課題が発生したら、その都度検討していくという形でよろしいか。</p>
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
委員長 9番 小椋	<p>議事2 議会及び委員会に関する条例、規則等について</p> <p>③別海町議会議員の請負の状況の公表に関する規程及び実施要綱について</p>
事務局長 干場	<ul style="list-style-type: none"> ・資料2-1、2-2により説明。 <p>本規程及び要綱の内容については、全国町村議会議長会が総務省と協議の上作成</p>

令和5年第6回議会運営委員会 要点記録

	<p>されたものを、本町に置き換えて作成している。 内容を確認の上、協議願いたい。</p>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・何か意見等あるか。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
委員長 9番 小椋	<p>議事2 議会及び委員会に関する条例、規則等について</p>
	<p>④別海町議会BCPの変更について（案）</p>
事務局長 干場	<ul style="list-style-type: none"> ・資料3により説明。 <p>新型コロナの5類への移行に伴い、関係する計画の変更を行なおうとするもの。 変更（案）については、資料記載のとおり、新型コロナウイルス感染症に特化した記述を全て削除したいとするものであり、修正（案）の内容について、確認いただき、協議願いたい。</p>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・何か意見等あるか。
委員 10番 外山	<ul style="list-style-type: none"> ・資料3の20ページの⑦⑧は、このままでよいか。
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナに限らない感染症を含めた文言としている。
事務局長 干場	<ul style="list-style-type: none"> ・「濃厚接触者」と言う表現が出てくるが、コロナ文言削除の関係から、適正か再度確認させていただきたい。
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・他に意見等あるか。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> ・なし。
委員長 9番 小椋	<p>暫時休憩 10:27</p>
	<p>自由討議</p>
委員長 9番 小椋	<p>再開 10:33</p>
委員長 9番 小椋	<p>議事2 議会及び委員会に関する条例、規則等について</p>
	<p>⑤常任委員会の所管事務調査申し合わせ（案）</p>
事務局 主幹 入田	<ul style="list-style-type: none"> ・資料4により説明。 <p>別海町議会基本条例第5条の規定に基づき、積極的に常任委員会を開催し、所管事務調査権の行使に努めるにあたり、3月に委員会調査計画の指針を策定し、常任委員会調査の一定の方向性について示しているが、実際に委員会の調査を進めるに当たり、委員会調査の手続きや留意事項等を具体的に示すことで、議会基本条例に基づく調査が可能となるよう作成した。</p> <p>内容について協議していただき、議員間討議時に全議員に説明したいと考えている。</p>
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・資料は、今年度の進め方、やり方等々の方針を決めていく内容となっている。 <p>1番大きな変更としては、調査項目を年度で決め、突発的なものは適宜追加していくことで、年度当初に委員会として、その年1年間何をやるのかということをきちんと設定する。</p> <p>それを所管とどういう目的で調査するという内容も含めて共有することで、調査をスムーズに行いましょうというのがまず大きな流れ。</p> <p>決めた内容1個1個について、年度末に振り替えるじゃなくて、その都度、委員会で調査をし、調査終了であれば報告書でまとめて、そこでPDCAサイクルを回してします。</p> <p>じゃないと、2年間の委員会活で2回しかPDCAサイクルが回らないということもあるので、項目ごとに、その都度、回していくことで、委員会の中でも進め方だったりとか所管とのやりとりがよりスムーズになって、より実効的な委員会活動に取り組むことができるんじゃないかというあたりがポイントになってくる。</p> <p>あと、留意事項のところの④、⑤あたりで、今まで、委員会の中でも項目にない事項が発生すると、その他でやってたが、事務局の説明であったとおり、その他はあくまでも報</p>

令和5年第6回議会運営委員会 要点記録

	<p>告受けるところなので、議論ができるわけではないので、その他という形から、委員会は終了して協議会に切りかえれば、質問だったりもできるので、そのやりとりの後、委員だけの協議会を開催し、その中で必要だったら、次の定例会で追加するのか、そういった対策を立てるっていうのは、委員会としての区切りというのを規則どおり終了して、そこからは、ある程度自由に話し合いができる協議会という形に移っていくのがいいんじゃないかっていうのが留意事項の④になる。</p> <p>⑤の一般質問は、これはもう所属している委員が、委員会で検討や議論できることを委員会を飛ばして一般質問をしてしまうと、委員会とは何なのかと所管もなってしまうので、その区切りというものはある程度委員会の中でコントロールして、委員会としても委員さんの一般質問の関係するところは意思の統一を図ってということになる。</p> <p>所管とのやりとりだったりとか、委員会活動っていうものをある程度きちんと報告書という形にして、公開していくというのが、町民に対して見てもらえるものがしっかりと整理されていかなければ、見てもらえることもないので、そのあたりの報告書がちょっと大変になる部分もあると思うが、一つ一つ形にしていければという形になっている。</p>
副委員長 11番 今西	<p>・調査事項が終了してからの時間体の位置づけっていうのが、ちょっとあやふやな部分があったので、そのところは確認しあったほうがいい。</p> <p>これは委員会協議会の中でも、委員の皆さんにそれをしっかりと伝えたいと思う。また、所管の方にもそれはしっかりと伝えておかなければならない。</p> <p>あと報告事項の件だが、詳しい内容はタブレットの要点記録を参照としていたが、改めて報告することの趣旨を明確にしておきたい。</p>
事務局 主幹 入田	<p>・要点記録については、所管事務調査のやりとりした内容しか記載していない。</p> <p>その後の委員会で、今回の調査を得てどういうふうに検証して、反省して、今後の調査を継続するのか終了するのかというような委員会での調査後の検証結果が見えてこない。</p> <p>それを報告書に記載して提出することで、見た人が調査項目に対してどういうふうに委員会として考えてやって、調査したっていうのが一目瞭然にあるのかなと。</p> <p>開かれた議会、わかりやすい議会を目指すためには、ちょっとそこもプラスして報告書を作成した方がより明確になるのかなということ。</p>
委員長 9番 小椋	<p>暫時休憩 10:48</p> <p>自由討議</p>
委員長 9番 小椋	再開 10:52
委員長 9番 小椋	<p>・ほかに何かあるか。</p>
委員 10番 外山	<p>・その他の報告というのは、所管事務に含まれるものだから、その他という項目自体なくなるのではないのか。</p>
事務局 主幹 入田	<p>・基本的にその他っていう項目は、町側から事前に議員の方々に知っておいてもらいたいことをお話しするための項目となっており、所管事務調査とは全く関係ない。</p> <p>例えば、これから何かをするのに、今、こういうふうに動いてますっていうのを委員の皆様事前に話したり、報告しておきたいという内容のもので、そもそも所管から上がってこない限りその他の項目は出てこない。</p> <p>または、その委員会中で、突発的に事案が発生した時に、情報提供してもらうことなので、あくまで町側からで議会側ではないということで判断していただければ。</p>
委員長 9番 小椋	<p>・ほかに何かあるか。</p>
委員 一同	<p>・なし。</p>
委員長 9番 小椋	議事3 議長の諮問に関する事項について

令和5年第6回議会運営委員会 要点記録

	<p>⑥第3期別海町議会活性化計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全議会から草案を引き継いでいる。 <p>内容については、説明を省略させていただきますけども、どこか修正するところ等があれば、次回の議運までに事務局まで報告願いたい。</p> <p>この計画については、改選後なるべく早く計画を策定したほうがよろしいと思うので、定例会前の議員間討議で一度皆様にお示しできればなと考えている。</p>
事務局 主幹 入田	
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・この案自体は、皆さんも目にして内容なんで、再度、確認いただいて、次の議運までに事務局へ報告してほしい。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
委員長 9番 小椋	<p>議事3 議長の諮問に関する事項について</p> <p>⑦その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別添資料に掲げている項目について検討していただきたい。 <p>活性化計画に記載している取組項目で、第2期でも実際やってきたものとか第3期でやんなきゃならないものであるが、それを議運でやっていくのか、3常任委員会でやっていくのか、広報でやっていくのか、特別委員会で取り組むのか。</p> <p>それから、特別委員会を設置して取り組まなければならないのかということを仕分けしていかなければならない。</p> <p>わかりやすい議会では、議会活動の報告ということで、議会報告会をどういう形でやるのか、どこが担うのか。</p> <p>それから、意見交換会の強化ということで、これは先ほど常任委員会の調査とも関連するんだけど、意見交換会のためではなくて常任委員会の調査の延長で意見交換会を強化してはどうかという思い。</p> <p>新たな広聴制度の研究というのは、SNS、ホームページ、Twitterだとか、これを議会としてどういうふうに取り組むのか、どこが担っていくのかという部分を考えてほしい。</p> <p>結果を出す議会は、議員間討議の活性化ということで、先ほどの議員間討議の委員長報告会の仕方だったりもいろいろ変えていかなければならないだろうし、それから一般質問検討会議もどんどんバージョンアップして、ちょっとづつマイナーチェンジはしているが、改善できる場所もあると思うので協議してほしい。</p> <p>それから、前回の議運の中でも一般質問自体の制度の研究ということで、例えば、時間を今往復60分だけでも、片道30分にするとか、補助員を置くとか、そういうこともどこで協議するか、議運なのか、もしそういうことを協議するのであれば先進地を視察に行くとか、サポーター制度をりようするとか、それも含めて今後もやってほしい。</p> <p>開かれた議会では、議会からの情報発信ということで、議会ICT計画ということをして所信表明の時も言ったんだけど、これは本会議での映像公開であったり、ホームページだったりSNSの活用だったり第3期の4年間で進めていきたいと思う。それを、委員会が担当するのか、議運がやるのか、特別委員会を設置して議会の情報発信に対する調査研究をするのかということをお願いしたい。</p> <p>行動する議会は、議会制度の研究ということで、定数、報酬それから委員会構成、休日・夜間議会をやるやらないは別として、計画にも載せているので、無理だよってということも含めて、結論を出したほうがいいということで、議会制度の研究もこの議運でやるか特別委員会をつくってやるのかということも、今後、協議をしてほしい。ただ、活性化計画が策定されないと協議に入れないと思うが、タイムスケジュールと担当する所属委員会等も含めた協議を計画が策定されたら進めてほしい。</p>
議長 西原	

令和5年第6回議会運営委員会 要点記録

委員長	9番	小 椋	<ul style="list-style-type: none"> ・議長からの諮問については、活性化計画に基づいてピックアップした形のものになる。 今の議運の体制は2年間となりますので、その間でどれをどこでやっていくのかというのを、タイミング的には、次議運で活性化計画の意見をいただいて、その内容が固まった後に、全体に諮るのはその次のタイミングになるが、議運的には、その時かその次のタイミングで上げられた項目について、どういう形で進めていくのかという具体的な検討ができればなというふうに思うが、皆さんいかがか。 特に、特別委員会を設置するものは計画的にいかなければならない。 皆さんちよつといういろいろ計画を見ながら考えていただいて、それぞれ検討していただきたい。
副委員長	11番	今西	<ul style="list-style-type: none"> ・確認だが、次回は前段説明あったことについて、どう具体的に取るのか、具体的に取る委員もある程度議論することも含めてということに理解していいか。
委員長	9番	小 椋	<ul style="list-style-type: none"> ・活性化計画については、議会全体計画なので、議会全体で確認していただき、問題なければ策定となる。 活性化計画の具体的な動きについて、どこのタイミングでどの子委員会で進めるのかという方向性というものを議運で検討する形。 ほかに何かあるか。 なければ次回の議運で検討するということがよろしいか。
委員		一同	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
委員長	9番	小 椋	<p>議事4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他資料により説明。 自治体議員様向け「法令・条例の読み方研修」のご案内ということで、この研修については、新人研修として第一法規が主催して実施している。 概要については、資料に記載の通りとなるが、法令や条例の読み方の基礎ということで30分程度の講習となる。 参考に、標津町及び羅臼町では既に開催された。 開催の可否について、協議していただきたい。
事務局長		干場	
委員長	9番	小 椋	<ul style="list-style-type: none"> ・法令・条例の基礎を学ぶというのは、非常に有益な機会になると思うので、せっかくであれば全議員集まる会議の後に開催して、希望者は全員聴けるというような開催方法でも問題ないのか。
事務局長		干場	<ul style="list-style-type: none"> ・それは問題ないと思う。
副委員長	11番	今西	<ul style="list-style-type: none"> ・サポーターもいるし、必要ないのではないか。 サポーター制度を充実させていくことが重要だと思う。
委員長	9番	小 椋	<ul style="list-style-type: none"> ・副委員長が考えているよりももっと前段の基礎的な内容になるかと思う。 今回の新人議員については、行政経験がないので、そもそも条例というものがわからないと思うので、基礎的なルールとか学ぶにはいい機会かなと思う。
委員	10番	外山	<ul style="list-style-type: none"> ・任意の開催であればいいのではないですか。
委員長	9番	小 椋	<ul style="list-style-type: none"> ・任意の開催というのはできるか。
事務局長		干場	<ul style="list-style-type: none"> ・協議してみる。
議長		西原	<ul style="list-style-type: none"> ・新人研修の一環として開催するのであればいいのではないか。
委員長	9番	小 椋	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、全議員を対象にお知らせする形にして、参加については任意ということで検討することでよろしいか。
委員		一同	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
委員長	9番	小 椋	<ul style="list-style-type: none"> ・他に何かあるか。
議長		西原	<ul style="list-style-type: none"> ・根室管内の研修の当番が別海町で、講師も含めて別海町が企画することになる。

令和5年第6回議会運営委員会 要点記録

	<p>昨年は千島海溝の地震対策という内容だったが、時期が近付いたら協議願う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算決算審査特別委員会という形で補正予算等を委員会に付託して、各常任委員会は調査しないことになっている。 <p>そうすると、予算決算審査特別委員会でじっくり質疑や調査をしないと、特に新規事業について調査できていない印象があるので、各常任委員会の委員長は注意してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務文教常任委員会では、北方領土の対策についてどういう取組ができるのかも含めて調査していただきたい。 ・産業 <ul style="list-style-type: none"> 町長の行政執行方針の中で、ゼロカーボンシティを宣言したということもあり、どういう風に進んでいくのか注視してほしい。
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・今、何点か出たが、研修会の内容については、協議した方がいいと思うが、どういうふう
	<ul style="list-style-type: none"> に検討していくか。 今までは、どういう風に検討していたのか。
議長 西原	<ul style="list-style-type: none"> ・今までは議運で検討していた。 例えば、標津町は町の学芸員が地震や天気予報を研究していたので、その人が講演したので、別海町でいえばふるさと納税もあるかもしてない。 議運の中でどういうテーマにするのか決めてもらえればいいのか。 次回くらいまでに検討してくれれば。
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の議運までに考えていただきたい。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・今回、新人議員が5名いるが、6月定例会の一般質問をどうするのか。 前は、1期生が集まって自主勉強会を開催していた。 前は、田村議員、宮越議員と行政経験がある方がいたので可能ではあった。 今回は、今のところないみたいで、5人がするのもわからないが、初めてで何も情報がない中で、いきなり原稿を作成し一般質問検討会議にというのも厳しかなと思う。 自分の方で連絡を取り、もし一般質問するとなれば、する場合の流れや原稿作成について、説明して事務局に相談してもらうなど、新人議員の意向確認やサポート等について進めてよろしいか。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
委員長 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> ・他に何かあるか。
委員 一同	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし
委員長 9番 小椋	閉会挨拶
委員長 9番 小椋	11:34 閉会